



希望の鐘 *The Bell of Hope*



The Y's Men's Club of Kawagoe

〒350-0046 川越市菅原町 7-16

tel:049-226-2491 fax:049-226-2304

c/o Kawagoe YMCA, 7-16 Sugawara-cho, Kawagoe, Saitama 350-0046 Japan

川越ワイズメンズクラブ会報

No. 27-10

4月号

発行 2025年4月xx日

Chartered 1998

会長	利根川 太郎	クラブ会長主題 「原点に戻って、川越 YMCA を支えよう。」
副会長	松川 厚子	国際会長: A. Shanavaskhan シャナヴァスカーン(インド)
会計	吉田 公代	主題 Together for better world より良い世界のために、共に
書記	吉野 勝三郎	スローガン Arise and Shine 日本語訳:立ち上がろう、そして輝こう
		アジア太平洋地域会長 ジョーン・ウォン (香港) 主題 大きなインパクトを起こそう
		東日本区理事 山田 公平 (宇都宮) 主題 ワイズの方向性を見極める
		関東東部部長 山本 剛史郎 (川越) 主題 我々は微力かもしれないが、無力ではない!

4月の聖句

テサロニケの信徒への手紙— 5章 16節—18節

いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい。これこそ、キリスト・イエスにおいて、神があなたがたに望んでおられることです。

Rejoice always, pray without ceasing, in everything give thanks; for this is the will of God in Christ Jesus for you.

(1 Thessalonians 5:16-18)

3月統計(3月22日)

出席者 7名 メークアップ 1 出席率 80% ゲスト 2名

川越クラブ 3月例会報告

会長 利根川太郎

3月に入り、次期会長研修会が終わったと思ったら第4週の土曜日の例会も終わってしまいました。本当に日の経つのが早く、気が付けばさくらが开花して、ところによっては満開を迎えています。3月29日は、毎年恒例のバス旅行を開催しました。このことについては、別の記事でご報告しますが、訪問先の秩父宝登山では、雪が舞っていました。体調管理が難しい季節です。皆さん気を付けてお過ごしください。ここでは、3月の例会の概要をご報告いたします。

1. 埼玉YMCA川越センターのユースリーダーを、今年も3名の皆さんが卒業します。

横田いずみさん(りんリーダー)、阿部まことさん(おこめリーダー)、のお二人が、YMCAのユースリーダーになった経緯とリーダーとしての活動の様子、リーダーとして感じたことなどをお話してくださいました。また、子供達と関わる経験をできたこと、お二人とも感謝を述べられていました。岩井瑛莉子さん(レックスリーダー)は都合がつかなくて残念ながらお会いできませんでしたが、同じように感じていらっしゃるというこ

とで、YMCAを支援する私たちにとっても大変嬉しい報告でした。川越ワイズメンズクラブからは、ささやかですが卒業祝いを贈らせていただきました。

2. 3月29日(土)のバス旅行について

YMCAのバス27名乗りを使用します。9:00 ウェスタ川越前広場集合で、長瀨・宝登山を巡ります。参加費は大人5,000円、子供3,000円です。

YMCA川越センターに通う子供達(小5~高3)約9名、卒業生3名、引率スタッフ2名、川越クラブメンバー5名、クラブ外から参加5名の参加者22名を予定しています。

3. 4月13日(日)こ、えどブルーマルシェ川越に出展します。いも菓子販売、コーヒー粉・豆販売、リサイクル品バザーを行います。10:00~15:00にウェスタ川越広場にて出店します。お時間のある方は足をお運びください。メンバーは9:30集合です。

4. ハイデラバードクラブとのIBCについては、東日本区大会に合わせた来日と、調印日程を検討しています。

今回はハイデラバードクラブからダンスパフォーマンスのダンサーとクラブメンバーが来日します。川越クラブには、6月7日(土)~10日(火)の4泊で訪問します。東日本区大会の期間中を含みますので今後詳細を検討して参ります。

5. 古書再読の取組については、本の整理をして取組を終了することになりました。多くの皆様のご協力を頂きありがとうございました、

6. 今後の予定について

- ・4月26日(土) Week 4 Waste でゴミ拾いを行います。
- ・5月24日(土) 12:00 集合昼食会 本の整理 14:00~16:00 例会
- ・6月28日(土) 通常例会 次年度予算案

以上、主な内容を報告いたします。次回例会は4月26日(土)14:00 川越YMCAに集合してW4Wです。





「埼玉YMCAとの出会いの日から・・・」

新井 壽代

こちらに投稿する機会を頂きましたので、これまでのYMCAを通して得た出会いや繋がりについて、思いつくままに、書き綴りたいと思います。

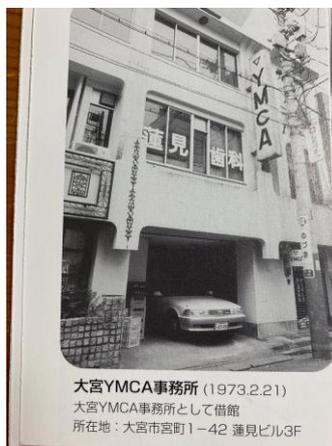
Long long time ago・・・と書きたいほど、時を経ていることに私本人が驚いておりますが、、50年近く前、私は大学生で、絵画(油絵)制作と美術教育を学んでおりました。そして、時が重なるように、埼玉 YMCA 発祥の地、大宮センターが1973年に設立。その当初より、そこには成人絵画教室、婦人絵画教室、児童絵画教室がありました。

東京 YMCA にて、デザイン研究所、絵画教室で指導にあたられていた佐藤喜久弥先生、中部豪先生(共に東京藝術大学卒業)がこちらでも講師をされていました。

開講から2年後、大宮駅に近い高島屋デパートにおいて、講師と生徒さんたちの作品展が行われることとなりました。その当時、すでに英語の講師をしておりました姉の利根川恵子を通して、そちらへの作品(賛助)出品を依頼されました。私は油絵の新作20号の静物画を抱えて！大宮センターを訪ねました。作品を飾って頂ける喜びもあり、嬉しい時間だったと思います。講師お二人にお会いし、成人絵画教室の制作の様子も拝見させて頂きました。美術系予備校、美術大学、高校等の美術部以外で、油絵、デッサンを描く方々に会ったのは初めてのことでした。およそ30名の生徒さんたちは年齢は20代から70代、職業もちろん、様々です。会社員、教員、医師、保育士、公務員等々がいらして、話題は驚くほど多岐にわたり、興味深いものでした。絵画制作を通して繋がり、お互いを高めあっている貴重な場でした。スタッフでは、大場初代総主事、担当スタッフ 富沢さんにお目にかかり、優しくお声がけ頂きました。後日、この日、お会いしたスタッフ、絵画教室の皆さんとは、春夏にはスケッチ絵画制作旅行、冬には、スキー旅行(こちらでは語学クラスの外国籍の講師の方々、生徒さんや留学生も加わりました)とご一緒させて頂くこととなります。

この関わりが埼玉 YMCA との出会いとなりました。年齢、職業、国籍、などを越えて多くの方々に出会える場、私にとっての学びの場となります。まさに、YMCA=みつかる！つながる！よくなっていく！の中で・・・。

歴史的(?)な写真をお見せします。



(編集子)

次月は吉田公代さんの寄稿に期待します。

国際の舞台から

“Keiko’s Monthly Briefing of YMI/ASP”

利根川恵子

ミャンマー地震被害者への支援

3月28日にミャンマーで発生したマグニチュード7.7の大地震を受けて、アジア太平洋地域でも早速ミャンマーとタイのワイズメンズクラブに支援の手を差し伸べることが決まりました。

アジア太平洋地域には、自然災害緊急支援基金(Natural Disaster Emergency Relief Fund)があり、後期アジア太平洋地域会費の納入の際に、1人2ドルを徴収しています。アジア太平洋地域では、自然災害に見舞われることが多いことに鑑み、この基金が設立されました。国際的ななかでも、このような基金があるのはアジア太平洋地域のみです。自然災害の被害者となったワイズメンズクラブ・メンバーの支援や被害地域の復旧活動を行うワイズメンズクラブに対して、5,000ドルまでは、地域会長の判断で支給することが可能です。それ以上は、地域発展委員会の議決が必要とされています。

今回の地震では、幸いワイズメンズクラブのメンバーやYMCAの施設に被害は無いとの報告ですが、地震の被害が大きかったマンダレー、ロイカウにはワイズメンズクラブがあり、メンバーが救助活動を行っているとのこと。この基金の5,000ドルでは十分ではなく、新たな募金活動も行う予定です。いずれ東日本区理事から依頼の通知が来ることと思います。われわれの寄付が有効に活用され、被災者が一日も早く、安心と安全な暮らしに戻ることを祈ります。



被災した市街地(ミャンマーYMCA 提供)

次期会長・部役員研修会報告

利根川太郎

令和7年3月8日(土)、9日(日)に東山荘におきまして、2024-2025年度次期会長部役員研修会が開催されました。

8日の午後から降り出した雪で、東山荘はすっかり雪景色となった中での開催でしたが、東日本区次期キャビネットの熱い思いもあり、参加した現部長、次期部長・次期部役員、次期会長によるトータルで2時間以上に及ぶディスカッションは、和気藹々とした中にも白熱したものとなりました。

ここにプログラムを追って概要をご報告いたします。

第一日目(3月8日)

開会式

山田公平理事のご挨拶、山下次期理事から次期役員の紹介、東山荘所長挨拶がありました。参加者のグループディスカッションの時間を確保するため、コンパクトに効率的に進められた開会式でした。

プログラムⅠ・次期方針

次期理事方針は、ユースエンパワーメントを奉仕と活動のシンボルとして位置づけ継続的に取り組みつつ、「ワイズらしさ=楽しさ」を前面に押し出すことであり、山下理事から説明がありました。次期理事方針については、ワークブック等に詳しく記載がありますので、そちらをご覧ください。

特徴的なことは、チームAとチームBの二つのチームで特任事項を担うということです。チームAは榎本書記が中心となり、CS・Yサと会員増強が共通課題についてチームを組んで活動します。またチームBは山田理事(次年度は直前理事)を中心に、ユースと国際交流をチームで担うということです。

榎本書記と、山田理事からの説明の後、CS・Yサ事業の福沢主任、会員増強事業の大澤主任、ユース事業の並木主任、国際・交流主任の山本主任からそれぞれ方針が示されました。

最後に山下次期理事から、これからのディスカッションで「クラブライフの充実に向けて」、「部の在り方の検討について」、「クラブと区を直接繋ぐ事務連絡の在り方」、「ファンディングのプラットフォーム」、「公益法人化を目指すことについて」などを話題にして欲しいとの熱いメッセージがありました。

また山田理事から、東京多摩みなみクラブの田中博之氏が、東日本区から次期国際会計に立候補されたとの報告がありました。

プログラムⅡ グループディスカッション①

各部ごとにグループでのディスカッションを行いました。関東東部では、鈴木雅博次期部長から、若いときに海外交流・異文化体験をすることの重要性や効果について熱い思いが語られました。東京江東クラブでは、子供達の海外交流・体験に力を入れているとのこと。関東東部ではユースのクラブ例会や部会への勧誘、ユース経験者のクラブ加入などについて議論が交わされま

した。

プログラムⅢ 各グループからの報告

北海道部・北東部、関東東部、東新部、あずさ部、湘南・沖縄部、富士山部からディスカッション①で話し合われた内容が報告されました。各部ごとに課題や関心が異なりますが、山下理事から提示された話題について、どの部も熱心な話し合いがあり、プログラムⅢの80分はあっという間であったとの声が多く聞かれました。

夕食懇談会

夕食時には、CS事業委員会ワイズナイトフォーラムから、2つの事例紹介がありました。

部長を囲んでの懇談会

当初は部ごとに計画されていましたが、2号館ロビーに参加者のほとんどが集まり、そこかしこで交流の輪が広がる会になりました。夕食時からアルコールも入りたいへん楽しい会になりました。個人的には、理化学研究所で脳科学研究に携われてきた山口和彦さんの川越喜多院にまつわるお話などとても興味をそそられるお話を伺えて、さすがにワイズメンは多士済々と改めて感じ入る時間でした。

第二日目(3月9日)

プログラムⅣ グループディスカッション②

前日に引き続き部ごとのディスカッションを行いました。関東東部では、主査のスリム化、CS・Yサと会員増強を1名、ユースと国際・交流主査を1名としたこと、部会の在り方、東新部との合同部会の案、部会へのユース参加などについて話し合われました。さらにファンドの在り方や、区のホームページに各クラブファンドのアーケードを作成する案なども出されました。昨日に引き続き熱心な話し合いとなりました。

プログラムⅤ

ディスカッション②での各部の協議内容を共有しました。昨日よりさらに深めた内容での報告が相次ぎました。報告された内容は、次期東日本区キャビネットとも共有され、課題として検討されます。

プログラムⅥ 連絡・報告

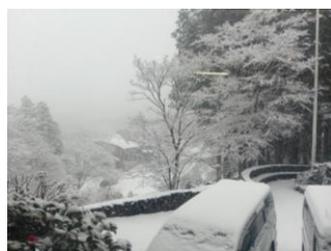
事務手続きのポイント、会計について、アジア国際報告、YMCA報告、IT担当、それぞれ説明と報告がありました。

閉会式

山下次期理事から、ディスカッションの報告を受けて、今後に向けての方向性が示され、参加者からの様々な意見が大変参考になったとの感想がありました。

ウクライナ支援活動に献金がされました。

2日間があっという間の研修会でしたが、多くの方とお話ができて、とても実りの多い時間を過ごすことができました。このような会に参加できたことを皆様に感謝申し上げます。



メンズクラブ & クローバークラブ 合同 長瀨・宝登山ロープウェイ バスツアー 実施報告

利根川太郎

春休み最後の埼玉YMCA川越センターのプログラムとして、3月29日(土)に長瀨散策と宝登山ロープウェイを楽しむ、バス旅行を実施しました。

参加者は、埼玉YMCA川越センターに通う小学校4年生から高校3年生までの子供達と、YMCAのクラスを卒業した皆さん、川越ワイズメンズクラブのメンバーとその家族など、19名です。

川越センターのあーるリーダーときょうこリーダーが、引率と案内をしてくれて、楽しいバス旅になりました。

当日は、前日までの24度近くの温かさが嘘のような極寒になってしまいましたが、参加してくれた皆さんの熱気で、バスの中はもちろん、長瀨散策も、お昼も、宝登山山頂の散歩まで、温かい雰囲気の中で楽しく過ごすことができました。

とはいえ、ロープウェイで宝登山山頂駅に着いたら、なんと雪が舞っている景色に、さすがにみんなびっくりしていました。

それでも、山頂の宝登山神社まで、若干2名の例外を除いて全員が登ったのは、若干2名の内の一人である私には、びっくりでした。

帰りは、「道の駅みな」に寄りました。長瀨のお土産を買った人も多かったようです。秩父はイチゴ農園も多いので、最近有名な「あまりん」も売っていました。

また、関越高速道路に入る直前にある「花園フォレスト」で最後の休憩を取りました。みんなの目が一番輝いたかも知れませんが、ここはお菓子のアウトレットで、家族へのお土産を買ったり、甘いものを食べたり、幸せそうな笑顔が溢れました。

ウエスタ川越に到着する直前のバスのなかで、参加してくれた小学生から高校生の皆さんの、今日のバス旅が楽しかった、長瀨に久しぶりに行けて楽しかった、ロープウェイで宝登山に登って楽しかった、という感想を聞けてとても嬉しく思いました。皆さんに「ありがとうございます」と言って頂き、今年も川越ワイズメンズクラブが埼玉YMCA川越センターの協

力でバス旅行を実施できて、本当に良かったと思いました。冷たい雨の中というコンディションが良くないなかでも、楽しもうと思う皆さんの気持ちがとても大事で、その気持ちが、今回のバス旅を本当に楽しいものにしてくれたのだと思います。私達川越ワイズメンズクラブからも、皆さんにありがとうと言いたいです。また来年も一緒にどこかに行きましょう。



YMCA 報告

ワイズバスツアー長瀨観光・宝登山 ロープウェイ

木下(あーるリーダー)

ワイズメンズクラブ川越と合同のバスツアーを実施しました。YMCAからは、リーダー2名、子どもたち12名が参加しました。ウエスタ川越に集合し、長瀨や宝登山、道の駅、花園アウトレットを巡りました。雨天でしたが、参加したみんなにとってとても楽しい一日になりました。

長瀨駅では、グループごとに観光を楽しみました。買い物スポットもあり、お土産を買ったり、電車や駅周辺の風景を楽しんだりしました。子どもたちそれぞれに面白いお土産を見つけて、嬉しそうな顔をしていました。

昼食は、地元の名物「ソースカツ重」をいただきました。みんな「とっても美味しい！」と大満足。特にカツがジューシーで、ソースが絶妙に絡んでいて、食べる手が止まりませんでした。満腹になるまで堪能していました。

予想外だったのが、宝登山での自然散策中に雪が降り始めたことです！まさかの雪に、みんな驚きながらも大喜び。山頂の景色とともに、雪の中での散策が思い出深いものとなりました。寒かったけど、その分新しい体験をしたように感じました。途中、道の駅でも買い物をしました。

最後に訪れた花園アウトレットでは、お目当てのおかしを探しショッピングを楽しみました。クッキーの詰め放題やパン、デザートをそれぞれ購入し、大満足の表情を見せていました。自分たちのお小遣いを使って買い物する機会は中々ないの

で、と充実した1日だったようです。

今回の旅行は、美味しいトースカツ丼を食べ、思いがけず雪が降る中での自然散策も楽しみ、ショッピングも大盛況でした。みんなが驚いたり喜んだりする姿が印象的で、素晴らしい一日を過ごすことができました。また来年もワイズメンズクラブ川越の皆さんとこうした楽しい思い出を作れる旅ができたら嬉しく思います。ありがとうございました。



速報です！！

“江戸城ウォーク”が開催されました。

山本剛史郎

2025年4月5日(土)、ワイズメンズクラブ東日本区関東東部のレクレーション企画で「江戸城ウォーク・皇居東御苑散策」を行いました。当日は朝10時に東京駅丸の内北口ホールに集合で、総勢26名が参加しました。東京ひがしクラブの金丸満雄さんが企画し、案内・ガイドとして東京グリーンクラブの樋口順英さんが行ってくれました。川越クラブからは利根川太郎さん、利根川恵子さん、山本剛史郎、山本希歩、山本真和、そして元メンバーの森下千恵子さんの6名が参加しました。

東京駅を出て北に進み永代通りを左折し、まっすぐに進むと、江戸城大手門にぶつかりました。その大手門から皇居東御苑に入りますが、ここで簡単な荷物チェックがあり、中に入れます。さすがに江戸城の正門である大手門は立派で、弓矢や刀や槍で攻めるのは難しそうです。この日は天気も良く、散歩をするにはちょうど良い気温で観光客もたくさんいました。やはり外国人ツアー客が目立ち、かなりにぎわっていました。三の丸尚蔵館を過ぎてから大手三之門、百人番所、大番所、松の大廊下跡などを回って休憩。その後、江戸城天守台の近くで集合写真を撮り、12時に解散しました。最後に私(山本)が誕生日だということでプレゼントをもらい、祝福していただきました。ありがとうございます。

また、このような企画を行い、ワイズメンズクラブの発展につなげていきたいと思っております。



(編集後記)

3月29日のバス旅行は、宝登山では雪が降るという天気にも拘わらず、皆さん大いに楽しまれたことを知り、来年はぜひ参加したい気持ちになりました。当日は、私と太田聡総主事は、霊南坂教会で開かれた東京YMCAの総主事が菅谷淳氏から星野太郎氏に引き継がれる就退任式に出席しました。こちらでも大変心に残る式典でした。特に、日本YMCA同盟田口努総主事が祝辞の中で、今日隣席の皆さんは、新任の星野総主事が新しい任務を果たすための証人として、彼が困難な事態に遭遇した時には必ず手を差し伸べて助けてあげて欲しい、と言われたのが印象的でした。

5月10日(土)午後2:00所沢で開催予定の埼玉YMCAの代表理事・総主事就任式には、是非多くの方々の参加をいただき、新体制での運営をご支援いただけたら幸いです。

私は、4月10日から27日まで、業務のためインドに行ってくる予定です。今までの6年間で培ったインドでの業務上の関係から、今すぐ完全に手を引くことは難しいですが、幸い、後継者も見つかったので、今後、できるだけ多くの時間を埼玉YMCAのために割けるよう、現地のクライアントと話し合ってきます。

インドの関係では、6月にHyderabadクラブメンバーの訪日予定があります。この件は、これから詳細が決まっていきますが、川越クラブの皆さんのご協力をお願いいたします。(KY)